

# 天敵利用意見交換会実施要領

## 1 目的

IPM技術の関係者が全国から集う「天敵利用研究会(鹿児島大会)」が開催される機会をとらえ、天敵利用を中心としたIPM技術の現在の問題点やその解決策に関する意見交換の場を設け、多方面からの意見を集約することで、効率的な課題解決を図る。

## 2 日時

平成20年11月26日(水) 午後1時30分～午後4時30分

## 3 場所

城山観光ホテル「ギャラリー」(住所：鹿児島市新照院町41-1)

## 4 内容

### 第1部

#### ①事例発表

「施設ピーマンでの天敵利用の現状と課題」 (13:30～14:15)

発表者：高知県ピーマン生産者 尾原 由章 氏

②質疑応答 座長：宮崎大学農学部准教授 大野 和朗 氏 (14:15～15:30)

### 第2部

相互検討 ～施設野菜における天敵利用の課題と解決策について～

座長：宮崎大学農学部准教授 大野 和朗 氏 (15:30～16:30)

## 5 参集範囲

生産者、県内JA及び市町関係者、県経済連、県各地域振興局農政・農林普及課、県農業開発総合センター、県食の安全推進課、県農産園芸課、県経営技術課  
天敵利用研究会大会参加者

## 6 主催

鹿児島県大隅地域振興局農林水産部曾於支所  
鹿児島県園芸振興協議会曾於支部

## 7 その他

座談会終了後、鹿児島市内にて情報交換会を開催予定(会費3,000円程度)

〔 \*天敵利用研究会の詳細については天敵wikiのホームページ  
<http://wiki.tenteki.org/index.php>「第18回天敵利用研究会」  
をご参照ください。 〕